

研修会開催状況

<p>第21回 平成22年10月21日実施 参加者数 60名 (院外から17名参加)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「発熱性好中球減少症について - 血液疾患の感染症治療 - 」 山本 和彦先生 (岡山市立市民病院 血液・腫瘍センター副センター長) 2. 「診療所における感染症対策について」 安田 英己先生 (安田内科医院 院長) 3. 「当院における在宅医療の看取りの現状」 片岡 廉先生 (片岡内科医院 院長)
<p>第22回 平成23年2月17日実施 参加者数 76名 (院外から27名参加)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「頸動脈エコーの実技演習」 奥村 仙一郎先生 (岡山市立市民病院 臨床検査技師長) 2. 「内頸動脈狭窄症の診断と治療」 桐山 英樹先生 (岡山市立市民病院 脳疾患センター副センター長) 3. 「婦人科疾患の経腹エコーによる診断」 小橋 勇二先生 (岡山市立市民病院 産婦人科部長) 4. 「プライマリーケアで使う乳腺・甲状腺エコー」 川崎 伸弘先生 (岡山市立市民病院 乳腺・甲状腺外科副部長)
<p>第23回 平成23年6月16日実施 参加者数 62名 (院外から16名参加)</p>	<p style="text-align: center;">「終末期医療における病診連携の現在と将来 —実症例の問題提起をふまえて—</p> <p>事例検討</p> <p>川口 光彦先生 (川口メディカルクリニック 院長) 狩山 和也先生 (岡山市立市民病院 肝疾患センター副センター長) 桐山 英樹先生 (岡山市立市民病院 脳疾患センター副センター長)</p> <p>総評</p> <p>飛岡 宏 先生 (飛岡内科医院 院長)</p> <p>「市民病院と開業医の病診連携について」</p> <p>植田 明美先生 (岡山市立市民病院 地域医療連携室 室長補佐)</p>
<p>第24回 平成23年10月20日実施 参加者数 62名 (院外から15名参加)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「研修医1年目に阪神大震災を経験して」 山本 和彦先生 (岡山市立市民病院 血液・腫瘍センター副センター長) 2. 「放射線被ばくの基本的知識について」 羽原 理佐先生 (岡山市立市民病院 放射線科副部長) 3. 「震災時における開業医支援の役割について」 諸國 眞太郎先生 (諸國眞太郎クリニック 院長)
<p>第25回 平成24年2月16日実施 参加者数 81名 (院外から34名参加)</p>	<p style="text-align: center;">「病院から在宅ケアへの橋渡し ～緩和ケアを中心に～」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「病院から在宅へ ～何が大切かを考える～」 羽井佐 実先生 (岡山市立市民病院 消化器疾患センター長消化器外科部長) 2. 「ターミナル患者さんへの在宅への支援～地域医療連携室の立場から～」 植田 明美先生 (岡山市立市民病院 地域医療連携室 室長補佐) 3. 「在宅緩和ケアを支える訪問看護ステーションの立場から」 古市 由香先生 (岡山市医師会訪問看護ステーション 管理者) 4. 「在宅かかりつけ医の立場から」 佐藤 涼介先生 (佐藤医院 院長)

研修会開催状況

<p>第26回 平成24年6月21日実施 参加者数 92名 (院外から31名参加)</p>	<p>「脳血管障害の予防と連携について」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「脳血管障害の予防として開業医がするべきこと」 川口 光彦先生（川口メディカルクリニック 院長） 2. 「急性期病院から見た脳卒中リスクファクターについて」 桐山 英樹先生（岡山市立市民病院 脳疾患センター 副センター長） 狩山 和也先生（岡山市立市民病院 肝疾患センター 副センター長） 3. 「脳血管障害の病診連携について ～もも脳ネットの新たな展開～」 植田 明美先生（岡山市立市民病院 地域医療連携室 室長補佐）
<p>第27回 平成24年10月11日実施 参加者数 68名 (院外から22名参加)</p>	<p>「機能強化型在宅支援診療所と病院の末期がん患者さんを通しての連携」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「がん診療推進連携病院について」 羽井佐 実先生（岡山市立市民病院 消化器疾患センター長 消化器外科部長） 2. 「最近の大腸がん診療と地域連携パスについて」 光岡 晋太郎先生（岡山市立市民病院 消化器外科副部長） 3. 「がん診療にかかわる診療所のこれからの役割 ～機能強化型在宅診療所としての連携のありかた～」 片岡 廉先生（片岡内科 院長）
<p>第28回 平成25年2月7日実施 参加者数 107名 (院外から65名参加)</p>	<p>「医療機関の安全対策 ～暴言・暴力・未収対策、医療訴訟にならないための秘策～」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「最近の医療における法的環境」 森脇 正先生（森脇法律事務所 弁護士） 2. 「不当要求への対応策」 原田 潤先生（岡山県警察本部刑事部組織犯罪対策第二課暴力団排除係 警部補）
<p>第29回 平成25年6月20日実施 参加者数 75名 (院外から28名参加)</p>	<p>「当院におけるVREの対応について」 濱田 英明先生（岡山市立市民病院 副院長）</p> <p>「整形疾患の病診連携について」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「関節リウマチの最新治療と病診連携について」 臼井 正明先生（岡山市立市民病院リウマチセンターセンター長 副院長） 2. 「免疫抑制剤使用時のB型肝炎の対応について」 狩山 和也先生（岡山市立市民病院肝疾患センター副センター長） 3. 「かかりつけ医がよく遭遇する整形疾患の対応について」 コメンテーター 臼井 正明先生（岡山市立市民病院リウマチセンターセンター長 副院長） 山名 圭哉先生（岡山市立市民病院リハビリテーション科 部長） 檜崎 慎二先生（岡山市立市民病院整形外科 医員）
<p>第30回 平成25年10月3日実施 参加者数 63名 (院外から20名参加)</p>	<p>「血液・腫瘍疾患における病診連携」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「貧血患者のアプローチ」 牧田 雅典先生（岡山市立市民病院血液・腫瘍センター 医長） 2. 「新規薬剤による変わりつつある血液診療」 山本 和彦先生（岡山市立市民病院血液・腫瘍センター副センター長） 3. 「当院で経験した末期がん患者の事例報告」 片岡 廉先生（片岡内科医院 院長）